

**PRESS  
RELEASE**  
プレスリリース

## 新刊のご案内

テキサスブックセラーズ



本書の刊行にあたり、編集を担当した森岡督行氏、または杵島隆最後の弟子であり、本書を企画した、写真家・しゃん絵本作家のキッチンミノル氏への取材が可能です。写真集化に至るまでの経緯、杵島隆の人物像、本書に込めた思いについてお話しできます。

植田正治に学び、土門拳に見出された写真家・杵島隆  
1960年ニューヨークの未発表作品を、66年を経て初写真集化

日本写真史を代表する二人の巨匠との接点を持ちながら、そのどちらにも収まりきれない独自の道を歩んだ写真家・杵島隆。

広告写真の革新者として知られていた39歳の杵島は、タイム・ライフ社による「1959年度最優秀企業広告賞」の受賞をきっかけに渡米し、この写真を撮影した。

アメリカに生まれ、日本で育ち、特攻隊員として敗戦を経験した杵島にとって、ニューヨークは単なる異国ではなく、自身の出自、戦後日本、広告写真、リアリズム、そして未来へのまなざしが交差する特別な場所。

この写真集でとりわけ印象的なのは、子どもたちに向けられた視線である。無邪気さの奥に、社会の変化がにじむ。小さな表情の向こうに、1960年という時代の輪郭が浮かび上がる。黒人と白人、女性と男性、若者と大人。自由と平等へ向かおうとする都市の気配が、子どもたちの表情や身ぶりのなかに刻まれている。

これは、ニューヨークの写真集であり、戦後を生きた写真家のまなざしの記録であり、そして、都市と人間の未来を見つめた一冊である。

分断と不安が渦巻くいま、杵島が1960年ニューヨークで見つめたものは、時代を超えて私たちに何を問いかけるのか。

書名：『KIJIMA TAKASHI, NEW YORK, 1960』  
写真：杵島隆 編集：森岡督行 キッチンミノル  
発行：テキサスブックセラーズ  
発売：2026年6月1日  
定価：4950円（税込）  
版型：A4変形  
ページ数：48ページ  
ISBN:978-4-911170-11-3

連絡先：テキサスブックセラーズ（担当：井上）  
info@texasbooksellers.jp  
090-3527-8772